平成24年９月期　第３四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年８月10日

上 場 会 社 名	(株)東京一番フーズ	上場取引所	東
コ ー ド 番 号	3067	URL	http://www.tokyo-ichiban-foods.co.jp/
代　　表　　者	(役職名) 代表取締役社長	(氏名)	坂本　大地
問合せ先責任者	(役職名) 取締役副社長	(氏名)	井野　一三美　(TEL)03-5363-2132
四半期報告書提出予定日	平成24年８月13日	配当支払開始予定日	―

四半期決算補足説明資料作成の有無　：無
四半期決算説明会開催の有無　：無

(百万円未満切捨て)

１．平成24年９月期第３四半期の連結業績（平成23年10月１日～平成24年６月30日）

（１）連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年９月期第３四半期	2,802	8.0	372	229.3	388	206.9	297	534.4
23年９月期第３四半期	2,595	△10.7	113	△59.4	126	△56.0	46	△66.0

(注) 包括利益　24年９月期第３四半期　297百万円(534.4%)　23年９月期第３四半期　46百万円(　―%)

	１株当たり四半期純利益	潜在株式調整後１株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年９月期第３四半期	3,524.98	3,461.89
23年９月期第３四半期	562.37	547.04

（２）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年９月期第３四半期	1,696	1,233	71.3
23年９月期	1,386	935	65.8

(参考) 自己資本　24年９月期第３四半期　1,209百万円　23年９月期　912百万円

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年９月期	―	0.00	―	0.00	0.00
24年９月期	―	0.00	―		
24年９月期(予想)				0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：無

３．平成24年９月期の連結業績予想（平成23年10月１日～平成24年９月30日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,200	5.9	110	－	130	－	100	－	1,186.42

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：有

※　注記事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動　　：無

（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

新規　　―社（社名）　　、除外　　―社（社名）

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用　　：無

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①　会計基準等の改正に伴う会計方針の変更　　：無

②　①以外の会計方針の変更　　：無

③　会計上の見積りの変更　　：無

④　修正再表示　　：無

（４）発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数（自己株式を含む）	24年９月期３Ｑ	85,200株	23年９月期	85,120株
②　期末自己株式数	24年９月期３Ｑ	875株	23年９月期	875株
③　期中平均株式数（四半期累計）	24年９月期３Ｑ	84,287株	23年９月期３Ｑ	83,276株

※　四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了しておりません。

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料３ページ「１．当四半期決算に関する定性的情報（３）連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）連結経営成績に関する定性的情報 …… 2
（２）連結財政状態に関する定性的情報 …… 2
（３）連結業績予想に関する定性的情報 …… 3
２．サマリー情報(注記事項)に関する事項 …… 3
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 …… 3
（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… 3
（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… 3
３．継続企業の前提に関する重要事象等の概要 …… 3
４．四半期連結財務諸表 …… 4
（１）四半期連結貸借対照表 …… 4
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 6
四半期連結損益計算書
第３四半期連結累計期間 …… 6
四半期連結包括利益計算書
第３四半期連結累計期間 …… 7
（３）継続企業の前提に関する注記 …… 8
（４）セグメント情報等 …… 8
（５）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 …… 8
（６）重要な後発事象 …… 8

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）連結経営成績に関する定性的情報

当第３四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災からの復興需要などを背景に、経済活動や個人消費には、一部に緩やかに回復しつつある傾向は見えつつあるものの、外部要因として、米国や中国の景気後退の現れや欧州債務問題が続く中、世界経済に減速感が広がってきており、先行き経済活動は、不透明な状況にあります。

外食業界においても、東日本大震災後に広がった消費自粛マインドは、回復してきているものの、消費者の「中食・内食志向」や「低価格志向」、加えて「食の安全・安心志向」、「健康志向」などの高まりから、企業・業態間競争はますます厳しさを増しており、経営環境は依然厳しい状況が続いております。

こうした状況の中、当社グループは、約170名のふぐ調理師免許保有者を有する専門家集団として同業他社と一線を画した経営を行っております。今後とも引き続き従業員教育を徹底し、商品力、サービス提供力、店舗力の強化などにより、お客様満足度の向上に努めてまいります。

また、「泳ぎとらふぐ料理専門店 とらふぐ亭」に続く業態として、当社の強みである産地からの直接鮮魚仕入力を生かして前期にオープンした新業態、「おいしい寿司と活魚料理 魚の飯」、「美味しい刺身と串かつ 串の助」、「ふぐよし総本店」も順調に推移しております。特に、魚の飯業態では、日替わりで入荷する旬の食材を活かした「おすすめメニュー」に工夫を凝らすなど、内容の充実を図ったことにより、顧客も順調に増加しております。

これに加え、全社を挙げてのコスト削減に取り組み、確実に成果を上げつつあります。

さらに、当社グループの長崎ファームにおいては、中長期計画に基づいたとらふぐ、クロマグロ等の海面養殖事業を開始しており、来期以降の本格販売開始に向けて、稚魚の育成を順調に進めております。

以上の結果、当第３四半期連結累計期間における業績については、売上高28億２百万円（前年同期比8.0％増）、営業利益３億72百万円（前年同期比229.3％増）、経常利益３億88百万円（前年同期比206.9％増）、四半期純利益２億97百万円（前年同期比534.4％増）となりました。

（２）連結財政状態に関する定性的情報

資産、負債及び純資産の状況

（流動資産）

当第３四半期末の流動資産は、前連結会計年度末に比べて３億34百万円増加し、９億47百万円となりました。これは主に、現金及び預金が３億４百万円増加したことによるものです。

（固定資産）

当第３四半期末の固定資産は、前連結会計年度末に比べて24百万円減少し、７億48百万円となりました。これは主に、減価償却費25百万円を計上したことによるものです。

（流動負債）

当第３四半期末の流動負債は、前連結会計年度末に比べて54百万円増加し、３億79百万円となりました。これは主に、未払法人税が83百万円が増加したことによるものです。

（固定負債）

当第３四半期末の固定負債は、前連結会計年度末に比べて43百万円減少し、82百万円となりました。これは主に、長期借入金が34百万円減少したことによるものです。

（純資産）

当第３四半期末の純資産は、前連結会計年度末に比べて２億98百万円増加し、12億33百万円となりました。これは主に、四半期純利益２億97百万円を計上したことによるものです。

（３）連結業績予想に関する定性的情報

平成24年９月期の連結業績予想につきましては、最近の業績動向を踏まえ、平成23年11月11日発表の「平成23年９月期　決算短信」に記載しております業績予想を修正しております。

詳細につきましては、本日（平成24年８月10日）公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

なお、当社グループにおいては通常の営業の形態として、第１四半期及び第2四半期におけるふぐの需要が大きいため、第１四半期及び第２四半期と第３四半期及び第４四半期の業績に著しい季節的変動があります。

２．サマリー情報(注記事項)に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

①簡便な会計処理

・固定資産の減価償却費の算定方法

定率法を採用している資産については、連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定する方法によっております。

②四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理

該当事項はありません。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

３．継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

１【四半期連結財務諸表】

(1)【四半期連結貸借対照表】

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成23年９月30日）	当第３四半期連結会計期間 （平成24年６月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	478,952	783,461
売掛金	44,374	36,145
仕掛品	17,044	57,077
原材料	21,909	21,549
その他	51,485	49,679
流動資産合計	613,767	947,912
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	1,244,780	1,244,780
減価償却累計額	△1,065,586	△1,080,923
建物及び構築物（純額）	179,193	163,857
機械装置及び運搬具	17,599	17,088
減価償却累計額	△14,270	△15,005
機械装置及び運搬具（純額）	3,328	2,083
工具、器具及び備品	273,817	275,264
減価償却累計額	△240,991	△253,016
工具、器具及び備品（純額）	32,826	22,248
土地	147,365	147,365
建設仮勘定	―	2,812
有形固定資産合計	362,713	338,365
無形固定資産		
ソフトウエア	2,209	1,701
無形固定資産合計	2,209	1,701
投資その他の資産		
敷金及び保証金	367,778	367,443
破産更生債権等	21,478	21,478
その他	40,107	41,022
貸倒引当金	△21,478	△21,478
投資その他の資産合計	407,885	408,465
固定資産合計	772,807	748,533
資産合計	1,386,575	1,696,445

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成23年９月30日）	当第３四半期連結会計期間 （平成24年６月30日）
負債の部		
流動負債		
買掛金	49,380	34,054
短期借入金	－	25,000
1年内返済予定の長期借入金	43,572	18,564
1年内償還予定の社債	61,500	－
未払金	105,180	103,717
未払法人税等	9,652	93,311
賞与引当金	8,040	3,971
その他	47,893	101,008
流動負債合計	325,219	379,625
固定負債		
長期借入金	70,987	36,240
負ののれん	9,439	5,577
その他	45,809	41,071
固定負債合計	126,235	82,889
負債合計	451,455	462,515
純資産の部		
株主資本		
資本金	468,800	469,010
資本剰余金	370,800	371,010
利益剰余金	103,005	400,115
自己株式	△30,339	△30,339
株主資本合計	912,266	1,209,796
新株予約権	22,853	24,134
純資産合計	935,119	1,233,930
負債純資産合計	1,386,575	1,696,445

(2)【四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書】

【四半期連結損益計算書】

【第３四半期連結累計期間】

（単位：千円）

	前第３四半期連結累計期間 （自　平成22年10月１日 至　平成23年６月30日）	当第３四半期連結累計期間 （自　平成23年10月１日 至　平成24年６月30日）
売上高	2,595,387	2,802,813
売上原価	813,910	784,186
売上総利益	1,781,476	2,018,627
販売費及び一般管理費		
給料及び手当	456,083	459,475
雑給	212,240	208,597
賞与引当金繰入額	2,818	3,971
広告宣伝費	20,050	18,502
販売促進費	9,060	4,563
減価償却費	40,558	25,663
不動産賃借料	327,041	321,400
その他	600,454	603,842
販売費及び一般管理費合計	1,668,309	1,646,016
営業利益	113,167	372,610
営業外収益		
受取利息	216	119
協賛金収入	4,084	4,993
負ののれん償却額	3,861	3,861
債務勘定整理益	4,176	1,543
その他	3,823	7,367
営業外収益合計	16,162	17,885
営業外費用		
支払利息	1,598	1,657
その他	1,181	503
営業外費用合計	2,780	2,161
経常利益	126,549	388,334
特別利益		
固定資産売却益	7,798	－
特別利益合計	7,798	－
特別損失		
固定資産売却損	817	－
固定資産除却損	－	25
減損損失	51,002	－
訴訟和解金	－	1,905
貸倒引当金繰入額	21,478	－
特別損失合計	73,297	1,930
税金等調整前四半期純利益	61,049	386,403
法人税、住民税及び事業税	14,217	89,293
法人税等合計	14,217	89,293
少数株主損益調整前四半期純利益	46,832	297,109
四半期純利益	46,832	297,109

【四半期連結包括利益計算書】
【第３四半期連結累計期間】

（単位：千円）

	前第３四半期連結累計期間 （自　平成22年10月１日 至　平成23年６月30日）	当第３四半期連結累計期間 （自　平成23年10月１日 至　平成24年６月30日）
少数株主損益調整前四半期純利益	46,832	297,109
四半期包括利益	46,832	297,109
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	46,832	297,109

（３）継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

（４）セグメント情報等

【セグメント情報】

前第３四半期連結累計期間（自平成23年４月１日　至平成23年６月30日）

当社グループにおいては、飲食事業及び水産物の販売を行っております。水産物の販売は重要性が乏しいことから、セグメント情報の記載を省略しております。

当第３四半期連結累計期間（自平成24年４月１日　至平成24年６月30日）

当社グループにおいては、飲食事業及び水産物の販売を行っております。水産物の販売は重要性が乏しいことから、セグメント情報の記載を省略しております。

（５）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

（６）重要な後発事象

該当事項はありません。